

小川地区・誠心園との交流

小川地区では、7年前に誠心園が地区内へ移設されてから、毎年9月に交流会を行っています。

今年も、地区住民7人と誠心園の利用者9人が参加し、四万十市のぶどう園内でぶどう狩りをして、その後おしゃべりを楽しみながら、甘いぶどうを味わい、交流が深められました。

田辺百合恵主任は「今日の交流では、誠心園の中とはまた違った利用者の方々の笑顔がたくさん見られました。小川地区の皆さんには、毎年こうして交流してくれることを嬉しく思っています。また来年が楽しみです」と話してくれました。



「どん」大將はだれた!?

8月30日、伊与喜小学校校区の子ども19人が、市野々川地区の田んぼで、コスモスの種まきやどろんこ遊びをしました。これは、農地・水・環境保全向上対策事業の一環として、市野々川環境保全の会が企画したものです。

子どもたちは、収穫後の田んぼへコスモスの種まきを行った後、水を張った田んぼに移動、始めは田んぼに入ること自体が、いざ遊び始めるとみんな泥まみれになってドッジボールや綱引き、リレー競争などを楽しみました。

辺りにはいつの間にか地域の方々が集まり「久しぶりに市野々川が賑やかになった」と喜んでいました。



「ニタリクジラ館長を描こう」

8月25日から同月26日、入野漁港で「ニタリクジラ館長を描こう!」(独立行政法人国立青少年振興機構の子ども夢基金事業/NPO砂浜美術館主催)が行われました。

期間中は県内外から集まった約30人の親子連れが、平成2年に同漁港へクジラの壁画を描いた美術家久保奈海代さんとともに、初日はホエールウォッチングやクジラの模型作り、2日目は入野漁港前の壁へ思い思いにクジラの絵を描きました。参加した方からは「クジラは見られなくて残念でしたが、自然の雄大さを感じる存分楽しむことができました」「自分の絵を見に、またここを訪れたいと思います」と満足した声が聞きました。



とさ佐賀のもどりがっお祭

日時/10月27日(土)午前11:00から午後3:00まで

- **うまいもん市** 11:00～ 出店(タタキ・いよ飯・カツオ飯・しめじ天ぷら・熊野浦みかん はよう来んとなくなるで〜。 焼きそば・おでん・その他いろいろ)
- **たたき藁焼き実演** 11:30・12:30・13:30 やっば、これはやっちょかんといかんぞ。
- **一本釣りゲーム** (正午～ 対象/小学生以下) 親も喜び、えいもんが当たるきね。
- **魚の重量当てクイズ、餅なげ** など クイズで素敵な生もの賞品が! 餅もよっきゃあばいよ〜。

その他、踊りやゲームなど盛りだくさん!!



出店者募集中!! お問い合わせ/カツオふれあいセンター黒潮一番館 ☎55-3680

【主催】黒潮カツオ体験隊・漁協女性部、青年部 【協力】黒潮町・まちづくり活動グループなぶら